

連携だより



12月の花 ポインセチア

令和4年 **12**月号

令和4年12月1日発行

独立行政法人 国立病院機構

呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>

理念

思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します



今月号のトピックス

- | | |
|-------------------------------|---|
| ■ 消化器内科紹介 | 1 |
| ■ 定期講演会開催 (10/19 11/16) | 4 |
| ■ 開業医紹介 | 5 |

消化器内科紹介

スタッフ：高野 弘嗣、河野 博孝、桑井 寿雄、山口 厚、
楠 龍策、田丸 弓弦、水本 健、古谷 奈緒、
濱田 拓郎、菅田 修平、加藤 尚宏

平素よりご高配を賜りありがとうございます。

消化器内科医師は11名が所属し、消化管（食道・胃・小腸・大腸）、肝臓、胆膵疾患を担当しています。診療内容は悪性疾患が中心となりますが、三次救急救命センターも併設しており、消化管出血や肝不全、胆道系感染症など重症疾患にも積極的に対応しています。

スタッフはそれぞれの専門分野を受け持っており、消化管（食道、胃、小腸、大腸）を桑井、楠、田丸、水本医師が、肝臓を高野、河野（博）医師が、胆膵を山口（厚）医師が担当し、それぞれが専門性の高い、正確な診断と最先端の治療を行っています。



高野副院長

消化管領域 担当：桑井寿雄、楠龍策、田丸弓弦、水本健

当院は中国がんセンターとしての役目もあり、食道、胃、大腸の早期癌に対する内視鏡治療には特に力を入れています。中でも内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）という治療法でこれまで多くの症例を治療しています。当院のESDの特徴は、確実性・安全性の高いハサミ型ナイフを使用することで、これまで良好な治療成績をあげており、国内外の学会でも報告しています。特に難易度の高い大腸腫瘍に対するESDでは、ハサミ型ナイフを用いてこれまでに500例以上経験し、一括切除率98.9%、穿孔0.2%と非常に良好な成績が得られています。当院はハサミ型ナイフを用いたESD症例数が全国トップレベルであり、2022年には消化器内科分野ではトップクラスであるアメリカ消化器病学会雑誌（American Journal of Gastroenterology）や、消化器内視鏡分野では最も権威のあるアメリカ消化器内視鏡学会雑誌（Gastrointestinal Endoscopy）にハサミ型ナイフの治療成績が掲載されました。

また、外科と密に連携し閉塞性大腸癌に対しても積極的に内視鏡的大腸ステント留置術を行っています。内視鏡的大腸ステント留置術は、低侵襲で減圧治療効果も高い有用な治療法として広まってきています。当院では2012年に保険収載後国内2例目（西日本では初）の内視鏡的大腸ステント留置術を施行してから2021年9月までに200例以上治療しています。その症例数は全国でもトップレベルで、全国組織である大腸ステント安全手技研究会のコアメンバーです。このため新規ステント開発にも携わっており、最新の機器を一般使用に先駆けて使用することも可能となっています。当院では欧米のガイドライン作成者などのネットワークで世界レベルの最新の知見に基づく治療を行っています。

良性疾患では、食道通過障害の原因となる咽頭食道憩室（Zenker憩室）に対する内視鏡治療も行っております。これまでZenker憩室の治療は外科手術が一般的でしたが欧米で内視鏡を用いて憩室隔壁切開術が開発され、低侵襲治療として注目されています。当院で2018年にこの治療法を国内で初めて導入し、本邦初の成功例として報告しています（2022年10月までに9例経験）。そして、2020年7月には、この治療法を「先進医療」として施行できる施設として、厚生労働省の承認第一号を受けました（現在、3施設が承認されています）。Zenker憩室は比較的稀な疾患であるため認知度は低く、たとえ診断されても手術しか治療がないと考え経過観察される症例もこれまではありましたが、この新しい内視鏡治療が普及すれば多くの患者さんの利益になることが期待されます。

日本では炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病）患者数が増加しており、これらに対する診断・治療にも力を入れています。当院では最新の機器や検査（カプセル内視鏡、バルーン内視鏡、MRエンテログラフィーなど）をすべて取り入れて診療を行っています。また、近年新しい薬剤が次々と開発されその選択肢が飛躍的に増えています。当院では国立病院機構のネットワークで、さらに新しい保険収載前の薬を用いた世界共同治験にも積極的に参加しています。薬剤治療以外にも血球成分除去療法や難治例に対する外科手術などの治療もあり、他科とも協力して治療を行っています（2019年より専門外来を開設）。最新の研究知見をもとに、患者さんに分かりやすく説明し納得していただける治療を目指します。

肝臓領域 担当：高野弘嗣、河野博孝

肝炎（C型肝炎、B型肝炎、脂肪肝炎、アルコール性肝炎、その他肝炎）、肝硬変（食道静脈瘤、胃静脈瘤、門脈圧亢進症、腹水症、肝性脳症）、肝臓の診断と治療を積極的にすすめています。

2015年から導入されたC型肝炎の治療薬（DAA製剤）にて、当院でも500人以上の方がC型肝炎のウイルスを排除できました。その後7年経過しC型肝炎の方の肝臓発症は大きく減少しましたが、現在はアルコール性肝炎や脂肪肝炎からの肝臓発症が多くなっています。

当科では、肝臓発症のリスクがある方は各種画像検査を定期的に行い、早期に発見することに努めています。早期であれば速やかに侵襲の少ないラジオ波焼灼術を行い、5日間程度の短期の入院期間で治療が行えます。最適な治療を選択できるように当院外科とも相談を行いながら治療選択を行っています。残念ながら進行した状態で見つかった場合は、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬を、患者様の状態を診ながら積極的に導入しております。また広島大学病院消化器内科が中心となる広島肝臓study group参加する

ことで、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬の有効な使用方法、副作用発現の現状をいち早く情報共有出来、実際の診療に役立てております。

胆膵領域 担当：山口厚

当科では、膵疾患（膵がんなど）、胆道結石（胆のう結石・胆管結石）、そして閉塞性黄疸などに対する内視鏡診断と治療に力を入れています。CT、MRCP、超音波内視鏡、ダブルバルン内視鏡、ERCP（内視鏡的胆管膵管造影）、そしてPET-CTなどを用いて診療を行っています。また、膵癌の早期発見のため、リスクのある患者様に対して定期的なフォローを行っています。切除不能膵胆道がんにおいては当科で抗がん剤治療を行っています。抗がん剤治療のみでなく、栄養状態の改善・維持、疼痛除去、精神の安定などの全身状態の改善を念頭におき他部門（栄養科、薬剤科、歯科、精神科、緩和ケア科など）と積極的に連携し支持療法を行っています。食欲増進効果のあるアナモレリンも積極的に使用しています。

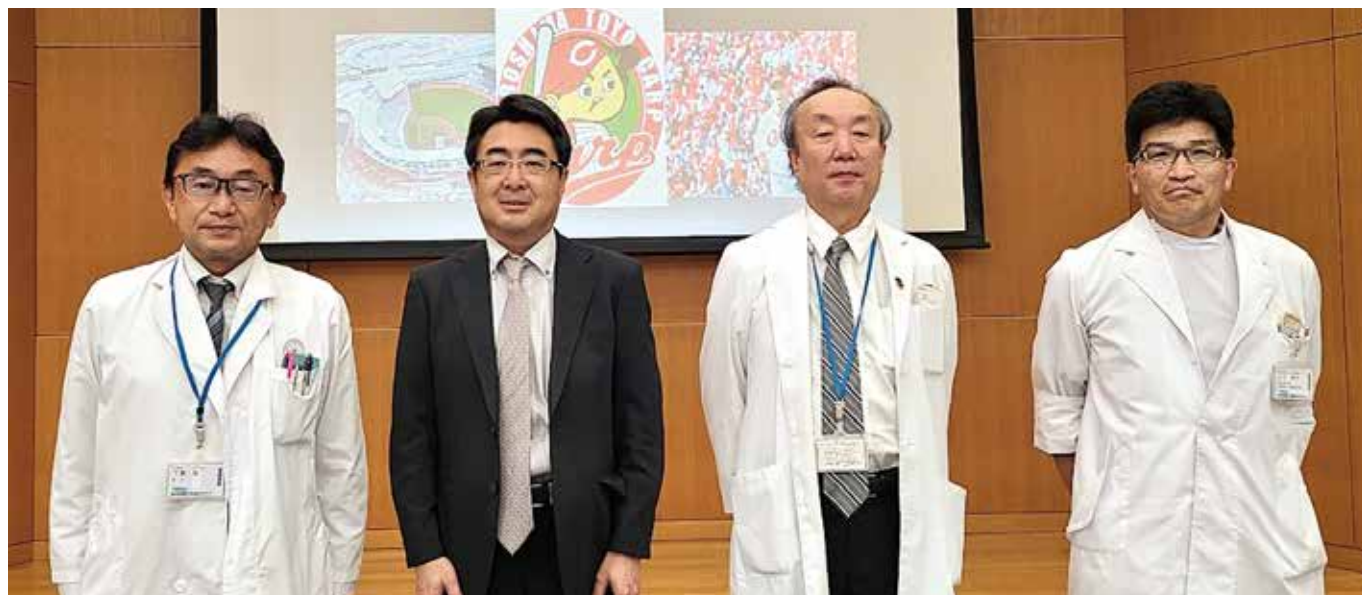
正確な診断を行い、患者さんの背景を踏まえた、できる限り適格な治療を提供するように努めたいと考えています。消化器内科救急診療に対してもこれまでと同様、積極的に取り組んでいきたいと考えていますので、今後ともご指導の程よろしくお願いいたします。



定期講演会開催「保険適用のインプラント治療について」

歯科・口腔外科 科長 武知 正晃 先生

歯科インプラント治療は失った歯を補う画期的な方法であり、さらに材料や技術面において日々発展してきたため、現在は非常に予知性が高い治療となりました。また10年前から一部の症例で保険が認められ、その適応が経年的に拡大してきています。今回、保険適用のインプラント治療について、ご講演していただきました。



下瀬院長

武知科長

高野副院長

立川外科系診療部長



定期講演会開催「脳卒中診療 Up to Date」

脳神経内科 科長 大下 智彦 先生

脳卒中は寝たきりの原因の第一位であり、認知症発症にも強く関わっており、高齢化が進む日本ではその対策が急がれます。6年ぶりに改訂された「脳卒中治療ガイドライン 2021」を中心に近年の脳卒中診療の変化について紹介するとともに関連するトピックについてご講演頂きました。





勝間田医師

高野副院長

大下脳神経内科科長

大庭統括診療部長

立川外科系診療部長



開業医訪問

開業医の先生方へご挨拶に伺っております。

下記のクリニックは診察中などの理由により、お写真がございません

- ゆみば子どもクリニック（10／21）
- 中光整形外科リハビリクリニック（11／18）



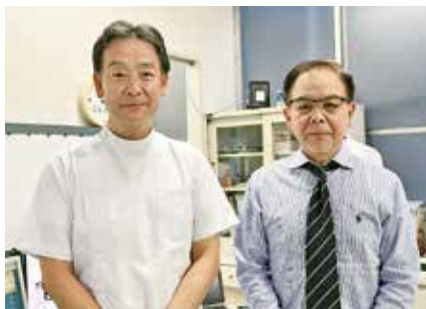
• クレア焼山クリニック •



• まきこ眼科クリニック •



• こもればい歯科 •



• むらい内科クリニック •



• 焼山中央内科クリニック •



• よしうら診療所 •



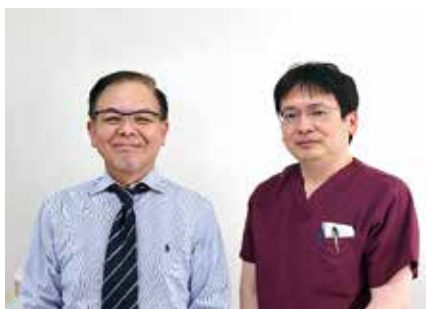
• 安田病院 •



• 吉田病院 •



• 橋本クリニック •



• 芸南クリニック •



• 呉市国民健康保険安浦診療所 •



• 県立安芸津病院 •



• 呉やけやま病院 •



• 呉整形外科クリニック •



• 公立下蒲刈病院 •



• 酒井耳鼻咽喉科皮ふ科医院 •



● 松田脳神経外科 ●



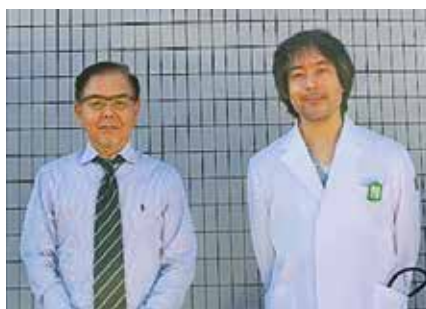
● 森岡整形外科医院 ●



● 深江長坂医院 ●



● 石井外科診療所 ●



● 大井内科医院 ●



● 大下クリニック ●



● 馬場病院「竹原市」 ●



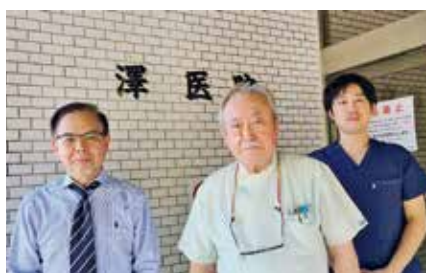
● 豊田レディースクリニック ●



● 木岡産婦人科・きおか皮ふ科クリニック ●



● 木村眼科内科病院 ●



● 澤医院 ●



救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平日 昼間	8:30~17:15	☎0823-22-3111
土・日および夜間	17:15~8:30	☎0823-23-1020

12月の時間外 研修会／勉強会



〔連絡先〕

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係（教育企画部）
広島県呉市圃山町3番1号／TEL:0823-22-3111／FAX:0823-22-3112／E: kure.hosp.go.jp/



研修会名	日 時		場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
院内BLSコース	12月2日	(金)	17:30～18:30	技術研修センター	院内BLSチーム	院内向け	医療従事者
医療機器安全使用に関する研修会 「PCPSについて」	12月6日	(火)	17:30～18:30	11Fカンファレンス室 呉医療センター ME管理室	村高 拓央	院内向け	全職種
RCTオープンセミナー 「人工呼吸器装着中の口腔管理 人工呼吸器装着患者の口腔ケア」	12月12日	(月)	18:00～19:00	1 1F大会議室 呉医療センター 歯科口腔外科医師 歯科衛生士	石田 扶美 関徳 篤恵	院内向け	全職種
RCTオープンセミナー 「今日からできる人工呼吸器ケア」	12月14日	(水)	18:00～19:00	地域研修センター1.2 呉医療センター 集中ケア認定看護師	伊本 賢司	院内向け	全職種
第6回 TCSEA勉強会 「周術期の口腔管理について」	12月19日	(月)	18:00～19:00	地域研修センター1.2 呉医療センター 歯科口腔外科医師 主任歯科衛生士 歯科衛生士	加藤 大喜 澤田 有里 中島 貴絵	院内向け	全職種



自己研鑽で専門性を高めましょう!!

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1

独立行政法人 国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター

地域医療連携室

高野 弘嗣
竹中 恵子
片山 千雪
河野 博孝
折本 陽一
TEL: (0823) 22-3816